

大学創生エンジン 2016の開催について（ご案内）

【テーマ】「高大接続の先を見すえて」

【日時】平成28年11月12日(土)13:30～18:00(引き続き、交流会)

【場所】中央大学駿河台記念館(東京都千代田区神田駿河台3-11-5)4階 430号室

<http://www.chuo-u.ac.jp/campusmap/surugadai/>

【主催】大学マネジメント研究会大学創生エンジン2016実行委員会

【対象】国公立大学および高等教育関係機関の中堅層の職員 60名程度

※概ね20歳台後半～40歳台の方を中心に想定

カジュアルな服装でご参加ください

【日程】

13:00	受付(中央大学駿河台記念館4階 430号室前)
13:30	開会 大学創生エンジンの趣旨説明・アイスブレイク
13:50	検討の方向性の提示(話題提供)
15:00	グループワーク(グループごとに討議・2部構成)
17:00	全体セッション
17:30	まとめ
18:00	閉会～交流会(20:00 頃に終了予定)

【趣旨】

「大学創生エンジン」というイベントが目指すところは、行動できる大学職員の育成です。2011年からこれまで5回にわたり、そこに集った参加者が、互いに胸襟を開いて汗水を流しながら、難題と向き合い、たとえ明確な解答が見つからなくても、仲間達と「最善解」を紡ぎ出す過程を共有することで、現状より一歩前進するためのエネルギーを得るべく、大学の未来に向けた創造的なセッションを開催してきました。何らかの成果物の創造を目的とするものではなく、そのプロセスの重視に特化した学修の場として、「大学創生エンジン」は位置づけられます。

エンジン2016では、学校教育制度における大学という教育機関の位置づけを題材に、参加者全員で考えてみたいと思います。現在、入試改革の視点では高大接続改革が求められています。また一方で、大幅な人口減少が見込まれる地方部では、大学の撤退が現実味を帯びています。この先、単なる入試の「接続」の改良にとどまらず、中等教育と高等教育の「融合」をも見据えた大学の在り方が問われていくのかもしれない。このため、教育システムと学校経営の点から話題提供をいただいた後、当面見込まれる諸課題を解決する術について、現行の大学制度にこだわらず、全員で柔軟に考えてみようと思います。

大学で働く者が今一度、「大学人として行動する」ことを認識する場として、エンジン2016が位置づけられるよう、参加者相互の相互研鑽の仕組みを工夫しています。国公立大学の枠組みや設置地域を越えて、多くの仲間と出会えることを楽しみにしています。

【内容】

- ・グループワークを通じて、一つの課題に多方面からアプローチし、最善解を導きます。
- ・一つの課題に対し短時間で最善解を導き出すには、問題認識の分かち合いから、共創を経て、発想の転換まで、持てる力をフルに動員することが求められます。
- ・「知らぬこと」を恥じる必要はなく、積極的に対話に参画する意欲と好奇心を求めます。

【参加費】会員1,000円(JUAM会員を含む) 一般2,000円

※交流会参加者は3,000円を加算した参加費を、受付の際にお支払ください。

【申込み】大学マネジメント研究会ウェブサイトの入力フォームからお申し込みください。

お申込フォーム <https://www.supportyou.jp/kenkyukai/form/17/>

※携帯電話、スマートフォンからは、右のQRコードを利用できます。

【申込期限】10月28日(金)17:00まで受付

※人数調整等のため、参加を見送っていただく方には、11月2日(水)までにご連絡いたします。

参加申込用
QRコード

